

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3870103417
法人名	株式会社メディックス
事業所名	パートナーハウスこすもす
所在地	愛媛県松山市高井町7 2 4 番 1
自己評価作成日	平成21年8月20日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人JMACS
所在地	愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501
訪問調査日	平成21年9月8日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

ご家族・地域と仲良く入居者を支えていること。タクティールケア、くもん学習療法等、少しでもいいと思われる事に積極的に取り組んでいること。また他の事業所と交流し切磋琢磨していること。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

事業所では、職員が全利用者を把握できるよう、ユニット間で職員が異動するようになっている。ミーティング時に、レクレーションやおやつ作り、居間の壁面の飾り付けについて職員から提案や意見が出されており、話し合いながら決められておられる。又、管理者は職員の相談に乗り、資格取得にも積極的に協力をされている。

ユニットによっては、座席のトラブルを回避するために2ヶ月毎に席替えをされており、テーブルにお名前を貼っておられた。カラオケの機械で管理者が、利用者の懐かしい歌を歌われることもよくある。又、そうじには力を入れておられ、調査当日も掃除担当の職員が、消毒液等を使って拭き掃除をされていた。畳コーナーでは、利用者が時にはお昼寝をされている。

・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 該当するものに印	項目	取り組みの成果 該当する項目に印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目：11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない		

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名 パートナーハウスこすもす

(ユニット名) Cユニット

記入者(管理者)

氏名 岡村 和典

評価完了日

H21年8月20日

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
理念に基づく運営				
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(自己評価)	
			昨年作ったサブ理念「あるがままを笑顔で支える」に、今年は「家族と共に、地域と共に」を加え、皆で支えていくことをより強く思える理念とし共有している	
			(外部評価)	
			管理者は、事業所理念に「地域と共に」を追加され、運営推進会議や地域の盆踊り大会等、地域との交流に取り組んでおられる。	
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(自己評価)	
			地域のお祭りや、清掃作業に参加したり、こちらの納涼祭に来ていただいたり、運営推進会議に参加していただいたり、積極的に交流している	
			(外部評価)	
			中学生の職場体験学習の受け入れをされている。職員は、公民館で地域の方達とともに盆踊りを習い、地域の盆踊り大会や法人の納涼祭で踊られた。管理者は、認知症サポーター養成講座の講師をされた。	
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	(自己評価)	
			認知症キャラバンメイトの資格をとり、地域の方にサポーターになっていただく為に、地域ごとにお話をさせていただき、認知症の理解をひろめている	
			(外部評価)	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
4	3	<p>運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>いろいろな立場の方にご参加いただき、ざっくばらんに話ができるようになった。ホームで取り組むタクティールケアやくもん学習療法も実際に支援しているところを見ていただき意見や感想をいただいている。</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>会議では、事業所が新たに取り組む、くもん学習療法やタクティールケアを出席者にも実際に見てもらったり、体験してもらい、気持良さや効果等を実感してもらっている。会議の後には、ご家族同士で話をする機会も設けておられる。</p>	
5	4	<p>市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>社内研修等にもご協力いただいたり、よく連絡をとりあって運営に生かしている。</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>障害者雇用にも積極的に取り組んでおられる。運営推進会議時、市の担当者から参加者に意見を出してもらえよう声を掛けていただいた。又、ケアについてもアドバイスをもらっている。事業所が困っていることについては、市の担当者に連絡して相談されている。</p>	
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>どんな状態にあっても、一切身体拘束は行わないことに徹底している。玄関も常にオープンである</p>	
			<p>(外部評価)</p> <p>調査訪問時、玄関を開放しておられた。今月は、身体拘束についての職員の勉強会を予定されていた。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価) 順次講習を受けて、ということが虐待にあたるかを学び、日ごろのケアの中で、より慎重に防止に努めている	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(自己評価) 社内研修・外部研修で学び、全員が理解し説明できるよう努力している	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約の際ご家族は、ご夫婦、ご兄弟等複数で説明を聞いていただくようにして、十分納得の上で締結するようにしている	
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ご家族とも、より親しくなってきた。率直な意見を言っていただけになった。但し人事に関しては、ご要望に応じかねることもある (外部評価) 毎月ご家族に送る書類には、事業所からのお便りと外出時等の写真を同封されている。ご家族からの伝言は、連絡ノートや日々の申し送りでも共有されている。管理者は、ご家族と頻回にお会いしてお話することで関係性を深めておられ、「以前よりご意見を気軽に言ってもらえるようになった」と実感されていた。	事業所では、「ご家族はパートナー」と捉え、ご家族と相談しながら取り組みをすすめていきたいと考えておられる。事業所全体で取り組んでいる、運営推進会議やサービス評価等についてお伝えして意見をうかがったり、不安や心配事等についてもご家族同士、同じ立場で話し合うような機会を作ってはどうか。ご家族等、利用する側の立場からのご意見を運営に反映していけるような取り組みが期待される。

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
11	7	<p>運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	(自己評価)	
			<p>法人全体の週報を発行し、事業本部や管理者への意見・提案を募っている。またユニット毎のミーティング・全体会議を行い機会を作っている</p>	
12		<p>就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	(自己評価)	
			<p>代表者は頻繁に事業所を訪れ、細部にわたり把握され、職員にこえ掛けされる。さらに定期的に労働条件を見直し、働きやすい職場環境となるよう最善を尽くされている</p>	
13		<p>職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	(自己評価)	
			<p>社内に教育研修部を設け、社内研修・外部研修・資格試験のサポート等職員のスキルアップを図っている</p>	
14		<p>同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている</p>	(自己評価)	
			<p>タクティールケア、くもん学習療法、運営推進会議等を通じて、他の事業所と交流し、お互いが向上していく体制をつくっている</p>	
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15		<p>初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	(自己評価)	
			<p>利用開始前から信頼関係づくりに努めている。ご本人、ご家族が安心して利用できるよう、納得いくまで話あって、本当に喜んで入居していただけるよう最善をつくしている</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	(自己評価) 入居の申し込みをされた段階から、ご家族の思いを聞き、さらに利用開始の時点でより深く話し合いパートナーとして、一緒に悩み、喜びあえるような関係づくりを目指している	
17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 必要としている支援の中で、優先順位で対応し、しかもトータルにご本人にとって、なにが必要なのかをご家族と職員とで考え支援する	
18		本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(自己評価) 時に先生になったり、生徒になったり、それぞれ得意な分野で手伝ってもらったり、教えあったり、共に支えあうという関係づくりをしている	
19		本人と共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ご家族はゲストではなくパートナーとしてお迎えし、一緒に支えていくという関係作りをしている	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) いつでも面会できたり、行きたい所へいけるよう支援している (外部評価) お手紙を出される方の宛名を職員が書かれることもある。以前から通っておられたカラオケ教室に出かける利用者もいる。	さらに、利用者個々がこれまで大切にしてきたような人や懐かしい場所等を探り、事業所でも関係を続けていけるような支援に取り組んでいけることが期待される。現在、事業所ですすめている、くもん学習療法を行う中で得た情報も活かして、取り組みにつなげていかれてはどうか。

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	(自己評価) テーブルの位置を変えたりして、関わるグループに変化をつけたり、職員が間に入り、孤立したり、もめたりしないよう支援する	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	(自己評価) 時々連絡をとり状況確認をし、いつでも相談に応じることをお伝えしている	
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) 可能な限り、ご本人の思いに添えるよう支援する。できない事ははっきりお伝えする。意志疎通の困難な方も、できる限り理解するよう工夫している	
			(外部評価) センター方式のシートを用いて、日常生活動作等、ご本人のできること、できないことを6ヶ月毎の介護計画作成時に、更新しておられる。	ケアマネージャーは、アセスメントを簡潔かつ的確に行いたいと考えておられた。利用者がご本人らしい暮らしを続けていくためにも、個々の思いや意向を探ることに取り組まれ、介護計画につなげていかれてほしい。
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) ご本人・ご家族・担当ケアマネージャー・サービス提供責任者等から詳しく聞き取り、今後の生活に生かしていけるよう配慮している	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	(自己評価) ケアマネ・リーダー・看護師・介護職をまじえたミーティングにおいて、常に現状の把握に努め、その時々でケアプランの見直しをしている	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	(自己評価)	<p>ミーティングにおいて、皆で介護計画を見直しながら、その時点での最善と思われるプランで、本人・家族と話し合い、よりベストに近い計画を作成する</p>
			(外部評価)	
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	(自己評価)	<p>他者に伝わる記録を心がけながら記録し、職員が情報を正確に共有した上で実践出来るよう、又問題点が発見しやすく見直しに役立つよう工夫している</p>
			(外部評価)	
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	(自己評価)	<p>常に化する利用者に対して、柔軟に対応している</p>
			(外部評価)	
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	(自己評価)	<p>市の職員、民生委員、消防署員、美容師等さまざまな方に関わっていただき、日々心豊かに安全に暮らせるよう支援している</p>
			(外部評価)	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
30	11	<p>かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している</p>	(自己評価)	
			<p>ご本人、ご家族の希望する医療機関へ受診、または往 診にきていただいている。また24時間対応の医療機 関とも連携し万全を図っている</p>	
			(外部評価)	
			<p>皮膚科や歯科等の受診も受けられるよう支援されてい る。</p>	
31		<p>看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問 看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が 適切な受診や看護を受けられるように支援 している</p>	(自己評価)	
			<p>毎朝のミーティング時に、看護職から看護師へ報告や 相談をする。看護師は受診時、往診時に付き添い情報 提供して支援する</p>	
			(外部評価)	
32		<p>入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院でき るように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。または、そうした場合に備 えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	(自己評価)	
			<p>頻繁に病院を訪れ、主治医や看護師と情報交換を行い 早期退院を目指す。病院からの入居相談にも尽力し、 いい関係をつくっている</p>	
			(外部評価)	
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支 援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる</p>	(自己評価)	
			<p>介護において努力はするが無理はしない方針を常日頃 からお話して、看取りや医療への転換についても理 解しあえている</p>	
			(外部評価)	
			<p>事業所では、看取り支援を経験して、介護事業所での 看取り支援の必要性を感じられた。支援内容は、ご家 族も集まる運営推進会議で報告された。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(自己評価)	
			消防署の協力を得て、救急救命の講習を社内で行い、すべての職員が救急時に対応できるように訓練している	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(自己評価)	
			年2回消防署の協力で、消火・通報・非難の訓練を行っている。全職員と全入居者で万が一に備えている。町内の方、民生委員の方々とも協力体制ができている	
			(外部評価)	
			避難訓練を行い、消防署の方に「火元から遠いところから避難するように」とアドバイスをいただいた。事業所ではガスをIH（電磁調理器）に替えておられた。又、事業所は禁煙となっている。	
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
36	14	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(自己評価)	
			立派な人生を歩まれた大先輩として尊敬し、一人一人それぞれに配慮した声かけや対応に心がけている	
			(外部評価)	
			管理者は、言葉遣いに気を付けるよう職員に指導されており、職員は笑顔で利用者に接し、利用者個々の意欲を引き出せるような声かけに努めておられる。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	(自己評価)	
			優しく、分かりやすく話しかけることによって、ご本人が思いを伝えやすい雰囲気作りを心がけている	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)	
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)	入居者の希望も取り入れながら日中活動を実施するなどし、対応している	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	(自己評価)	同じ衣服を着るのではなく、入居者個々の意見を聞きながら、服の組み合わせを考えたり、また希望者には、パーマや毛染めが出来るよう対応している	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価)	食事中も会話の機会を持ったり、月に数回はメニューを変更し、入居者と一緒に、調理に参加することができるよう対応している	
			(外部評価)	じゃがいもの皮むき等、野菜の下ごしらえやテーブル拭きをされる方もいる。系列のグループホームが利用している業者からの配食メニューを参考にしておられるが、時には、焼きそばやお好み焼きを利用者とともに作ったり、敷地内でバーベキューを楽しむこともある。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価)	必要に応じて、主治医の意見も取り入れ、適時栄養補給飲料を摂取したり、食事の形態等に工夫するなどして対応している	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(自己評価)	一人ひとりの能力に応じた口腔ケアに心掛け、定期的に歯科医にチェック・指導をしていただく体制をつくっている	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	(自己評価)	
			入居者個別の排泄パターンを把握し、大体の決まった時間に声かけや、トイレ誘導を行い対応している	
			(外部評価)	
			紙パンツやおむつ等で殿部がかぶれていないか、職員は確認されている。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(自己評価)	
			朝食にバナナや牛乳をだしたり、また常に水分摂取の声かけや、一人でもできる軽い運動を行うなどの対応をしている	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	(自己評価)	
			体調や入居者の希望に合わせ、入浴を実施。希望者はタイミングをみながら入浴を実施	
			(外部評価)	
			毎日入浴される方もおり、職員は、利用者に「今日、お風呂どうしますか?」と声かけをされている。又、職員とおしゃべりを楽しみながら入浴される方もいる。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(自己評価)	
			本人のペースに合わせ、安眠、休息がとれるよう、必要であれば、ケアプランに取り入れ対応している	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬状紙で理解できる様にしている。社内研修においても薬の理解、服薬の理解を学んでいる。状態の変化を見逃さないよう支援している	
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(自己評価) 体調に合わせて、出来ることを一緒にしたり、自分の役割を持つる方もいる。リクエストによりカラオケをしたり、ドライブやお買い物に出かける	
49	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(自己評価) 外出は、入居者の希望、意見も取り入れながら実施。必要に応じて、家族の協力も得ながら支援を行っている	
			(外部評価) 地域のお祭りや花見等に出かけておられる。近くのコンビニにおやつ等の買い物に行かれたり、職員とともに食材の買い物に行かれる方もある。又、敷地内に遊歩道が作られており、歩かれる方や事業所のまわりを散歩される方もいる。	さらに、ご本人が行きたいところや普段行けないようなところにも出かけてみるような取り組みや、日常的にちょっと出かけて楽しめるような場所の開拓をすすめてほしい。又、日中の過ごし方等についてご家族のご意見を聴く等、ご意見をうかがう機会や取り組みを伝えるような機会も作っていかれてほしい。
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 買い物時に、個人別の財布を用意し、出来るだけ自分で支払いが出来るようするなど支援している	
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 自由に電話をかけていただく。ご自分で出来ない方はお手伝いし、取次ぎも随時行い交流支援をする。手紙を書かれる方もいらっしゃる	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
52	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>飾りつけには、季節感がわかるものを取り入れたり、全体的に家庭的な雰囲気を出すことができるよう工夫している</p> <p>(外部評価)</p> <p>ユニットによっては、座席のトラブルを回避するために2ヶ月毎に席替えをされており、テーブルにお名前を貼っておられた。カラオケの機械で管理者が、利用者の懐かしい歌を歌われることもよくある。又、そうじには力を入れておられ、調査当日も掃除担当の職員が、消毒液等を使って拭き掃除をされていた。豊コーナーでは、利用者が時にはお昼寝をされている。</p>	
53		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>入居者同士の関係にも配慮しながら、食事の席やソファの位置などを工夫している</p>	
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>家族とも相談しながら、出来るだけ本人の使い慣れ物などを使用するなどし、工夫をしている</p> <p>(外部評価)</p> <p>ご本人と職員で掃除をされている。100歳を超える利用者は、自室で横になって過ごされることも多いが、ラジオを聞いて過ごされ、室温等にも配慮されている。又、米寿のお祝いの賞状やご家族のお位牌を祀っておられる方もあった。カタログでご自分の好みのソファを注文された方もあった。</p>	
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	<p>(自己評価)</p> <p>予め、危険が伴う物は取り除いておくなどし、入居者一人ひとりが、できるだけ自立した生活を送ることができるよう対応をしている</p>	